

# 推薦状

2011年9月6日

【被推薦者】

フォトグラファー  
菅野 幸悦 殿

## ～あなたのプロフィール写真は、本当のプロに撮ってもらったものですか？～

ホームページや会社案内、Facebook、Twitter などの SNS など、経営者、事業主の方がプロフィール写真を載せる機会がますます増えてきています。あなたに直接会ったことのない方にとって、プロフィール写真はあなたがどんな方をイメージする重要な要素になります。

私は Facebook をかなり利用していますが、初めてお会いした方と名刺交換したときに名刺の写真と名前を見て、「Facebook でつながっていますよね？」と言われることがしばしばあります。Facebook と名刺に同じプロフィール写真を使っているため、名前を聞いただけでは気付かなかったのが、写真を見て「あ、あの Facebook でよく見かける小澤さんだ！」と頭の中でリンクするわけです。それほど視覚からの情報というのは、人間が受け取る情報の中で大きなものなのです。

また、Facebook で知り合った方に直接お会いする機会も増えてきているのですが、「もっと大きな人かと思った」「もっと強そうな印象を持っていた」と何人かの方に言われました。どうやら私が使っていたプロフィール写真が、実物とは違う印象を与えていたようです。

そのことをフォトグラファーの菅野さんに話すと、肩幅と顔の大きさのバランスから、顔が大きく見えるので、強そうに見えるのだと指摘されました。さすがプロの目です。私は迷わず、菅野さんにプロフィール写真を撮り直してもらうことを決めました。

そして撮影当日。まず照明はプロ用の大きなものを上からと下から、そして影ができないように、背景との間に相当な距離をとります。撮影中は、体の向き、姿勢、顔の向き、視線、表情など細かく指示して下さり、「ニッ、ニッ、ニンニキニキニキ・・・」と歌いながら私の笑顔を引き出して下さいました。

実はその数日前、6人のユニットで Facebook ページを立ち上げるために、メンバーの1人の知り合いの元テレビ局勤務の「プロ」と名乗るカメラマンに、ユニットのプロフィール写真と1人のプロフィール写真を撮ってもらう機会があったのですが……。照明は簡易ライトで、立った位置と背景が近いために影ができ、ポーズの指示も出してくれないので、どうしたらよいかかわからず、表情も全く引き出してもらえないため、固いままで……。出来上がった写真は、2度と見たくない代物でした。菅野さんによると、プロの被写体しか撮ったことのないカメラマンは、素人へのポーズの指示ができないのだそうです。

しかし、菅野さんの写真の素晴らしさをわかっていただくために、恥を忍んで公開します。  
髪型は違いますが、撮影した日は6日違いです。

「プロ」と名乗るカメラマンに撮ってもらった写真  
(これでもレタッチ後)



菅野さんに撮ってもらった写真  
(レタッチ後)



左の写真のメイクのひどさ(これでもお金を払ってやってもらいました)を差し引いても、違いは歴然です！！

最近安い金額でプロフィール写真を撮るサービスを見かけますが、もしかすると左のような写真を撮るところかもしれません。

プロフィール写真は、あなたと会う前にあなたの第一印象を決定する重要なものです。あなたのベストを引き出してくれる「本当の」プロであるフォトグラファーの菅野幸悦さんを自信を持ってお勧めいたします！

【推薦者】

スマイルクリエーション

代表 小澤 ゆかり

